

議員報酬の一部を能登半島地震の被災地・石川県に寄付



石川県大阪事務所にて寄付金の目録を贈呈

に、被害の状況や、復旧・復興対応などについて所長からお話しをお伺いし、今後の災害対策などについて意見交換をしました。

まだ道路や水道などインフラの復旧が進んでおらず、多くの方が避難所生活を送っているとのことで、今後のインフラ復旧や仮設住宅などの整備が課題とのお話でした。

私たち大阪維新の会では「身を切る改革」の一環として議員報酬の削減を掲げていますが、議会で報酬削減が実現するまでの間、議員団で自主的に報酬の一部を被災地に寄付することを決めています。

これまで、台風19号で被災した長野県や、豪雨で被災した長崎県波佐見町、東日本大震災の被災地・宮城県東松島市、去年は台風で被災した舞鶴市に対して530万円を寄付しました。

今後も「身を切る改革」を実行していくとともに、被災地に対しても様々な形で支援を続けていきます。

大阪維新の会枚方市議会議員団では、今年1月1日に発生した能登半島地震の復旧・復興支援のため、3月12日に、石川県に対して510万円を寄付しました。

大阪維新の会枚方市議会議員団のメンバーで、石川県大阪事務所を訪問し、寄付金の目録を贈呈するとともに

枚方市議会 5月開会議会

昨年に引き続き議会運営委員会委員長に

今年度は市民福祉常任委員会、枚方寝屋川消防組合議会に所属

枚方市議会の5月開会議会が開かれ、議長をはじめとする今年度の議会役員及び各議員の所属委員会等が決まりました（私の主な役割は右欄の通りです）。

新たなポジションで、しっかりと役割を果たすとともに、大阪維新の会枚方市議会議員団で一致結束して議会活動に取り組んでいきます。

かじや知宏の今年度の市議会での役割

- ・大阪維新の会枚方市議会議員団 代表
- ・議会運営委員会 委員長
- ・市民福祉常任委員会 委員
- ・枚方寝屋川消防組合議会 議長

かじや知宏 プロフィール

<経歴>昭和43年9月12日、枚方市生まれ。阪保育所、殿山第二小、第三中、牧野高、龍谷大学文学部社会学科社会福祉学専攻を卒業。（株）報知新聞社での11年間の勤務を経て、かじや行政書士事務所開業。大阪府行政書士会網紀委員、同企画広報部副部長、同枚方支部副支部長、NPO法人ひらかた環境ネットワーク会議理事、中司宏事務所政策スタッフ等を歴任。

<現在>枚方市議会議員（3期目、大阪維新の会枚方市議会議員団代表、議会運営委員会委員長、市民福祉常任委員会委員、枚方寝屋川消防組合議会議長）、かじや行政書士事務所代表、日本維新の会大阪府枚方市支部幹事長等。<趣味>読書、スポーツ観戦、神社仏閣巡り、観劇。



政策や活動の詳細はウェブサイトやSNSをご覧ください



ウェブサイト



Facebook



Twitter



LINE公式アカウント

「友だち登録」お願いします



右のQRコードをスマートフォンやタブレット型端末のLINEアプリで読み取り「友だち追加」ボタンを押してください。

